

12月24日(木) 第3日目 A会場

8:20~9:35 シンポジウム

(皮膚科領域講習)

シンポジウム 8 重症薬疹の本質

座長：相原 道子(横浜市立大学)

森田 栄伸(島根大学)

S8-1 重症薬疹の遺伝子検査の最新情報

蒔田 泰誠(理化学研究所生命医科学研究センター)

S8-2 薬剤性過敏症候群の診断と病態

藤山 幹子(国立病院機構四国がんセンター)

S8-3 SJS/TENの全国調査結果から考える重症薬疹の本質

末木 博彦(昭和大学)

9:40~10:55 免疫アレルギー最近の進歩 専門部会報告

(皮膚科領域講習)

免疫アレルギー最近の進歩 専門部会報告

座長：佐野 栄紀(高知大学)

室田 浩之(長崎大学)

1 膠原病・血管炎～最近のトピックス～

山本 俊幸(福島県立医科大学)ほか

2 接触皮膚炎

矢上 晶子(藤田医科大学ばんだね病院総合アレルギー科)ほか

3 What's New in Atopic Dermatitis 2019-2020 annual review とアトピー性皮膚炎部会報告

片岡 葉子(大阪はびきの医療センター)

4 蕁麻疹・肥満細胞専門部会報告～アニュアルレビューと部会活動報告

秀 道広(広島大学)

5 薬疹研究における進歩と将来

橋爪 秀夫(磐田市立総合病院)

6 小麦依存性運動誘発アナフィラキシーにおける ω -5 グリアジン特異的IgE抗体価の推移

森田 栄伸(島根大学)

11:00~12:15 シンポジウム

(皮膚科領域講習)

シンポジウム9 蕁麻疹をやっつけよう

座長：秀 道広 (広島大学)

藤山 幹子 (国立病院機構四国がんセンター)

S9-1 慢性蕁麻疹の病態と治療

高萩 俊輔 (広島大学)

S9-2 難治性の慢性蕁麻疹に生物学的製剤をどう使うか？

中原 剛士 (九州大学)

S9-3 蕁麻疹の評価法

谷崎 英昭 (関西医科大学)

12:20~13:20 ランチョンセミナー

ランチョンセミナー6 遺伝性血管性浮腫の診断と治療

座長：猪又 直子 (横浜市立大学)

LS6-1 我が国における遺伝性血管性浮腫の診断の実態と課題

秀 道広 (広島大学)

LS6-2 専門医はブラジキニン起因性血管性浮腫の何を覚えておくべきなのか？

～HAE診療の実際，治療の進歩，診断の難しさ～

福永 淳 (神戸大学)

共催：武田薬品工業株式会社 ジャパンメディカルオフィス

13:30~14:45 シンポジウム

(皮膚科領域講習)

シンポジウム12 癌免疫のトレンド

座長：宇高 恵子 (高知大学医学部先端医療学基礎医学部門免疫学講座)

佐野 栄紀 (高知大学)

S12-1 血管内皮細胞の抗原提示機能を活かした癌のペプチド免疫療法

宇高 恵子 (高知大学免疫学) ほか

S12-2 TCR-T細胞療法へ向けた単一T細胞解析

岸 裕幸 (富山大学免疫学)

S12-3 進行がんに対する遺伝子改変T細胞療法の現状と課題，将来像

玉田 耕治 (山口大学医学部大学院医学系研究科免疫学)

14:45~14:50

閉会挨拶 佐野 栄紀 (高知大学)

12月24日(木) 第3日目 B会場

8:20~9:20 モーニングセミナー

モーニングセミナー4 アトピー性皮膚炎治療のスペシャリストに学ぶ「臨床研究と患者指導」

座長：足立 厚子（兵庫県立加古川医療センター）

MS4-1 愛媛大学皮膚科におけるアトピー性皮膚炎寛解へのロードマップ

武藤 潤（愛媛大学）

MS4-2 患者教育で何が変わるかー“アトピーカレッジ”10年の成果ー

片岡 葉子（大阪はびきの医療センター）

共催：アクセラ株式会社

9:30~10:30 特別企画 令和の脈管膠原病研究会3 一般演題

膠原病3

座長：室 慶直（名古屋大学）

吉崎 歩（東京大学）

122 難治性筋炎を合併したシェーグレン症候群の1例

國府 拓（滋賀医科大学）ほか

123 Accelerated nodulosis の1例

八東 和樹（愛媛大学）ほか

124 膠原病患者における定量的軸索反射性発汗試験（QSART）を用いた発汗機能の検討

芦田 美輪（長崎大学）ほか

125 前胸部に広範囲な脂肪織炎がみられた皮膚筋炎の1例

椎名 雄樹（埼玉医科大学）ほか

126 Wong-type dermatomyositis の2例

菅野 恭子（旭川医科大学）ほか

127 皮疹や筋病変の解釈に難渋した diffuse large B cell lymphoma の1例

與那嶺周平（琉球大学）ほか

10:35~11:35 特別企画 令和の脈管膠原病研究会3 一般演題

膠原病4

座長：山本 俊幸（福島県立医科大学）

藤本 徳毅（滋賀医科大学）

128 片側性ヘリオトロープ疹を初発症状としたMDA-5陽性皮膚筋炎の3例

久米 美輝（市立東大阪医療センター/大阪大学）ほか

- 129 直腸癌が先行した抗 TIF1 - γ 抗体陽性皮膚筋炎の1例
西山 幸佑 (和歌山県立医科大学) ほか
- 130 胃癌再発に伴い再燃した抗 TIF1 抗体陽性皮膚筋炎の一例
堀井 幹喜 (金沢大学) ほか
- 131 抗 TIF1- γ 抗体陽性皮膚筋炎を契機に大腸癌が発見され化学療法により抗 TIF1- γ 抗体が陰性化した1例
北島真理子 (昭和大学) ほか
- 132 多発皮膚潰瘍, 重症心筋症, ネフローゼ症候群を伴った抗 MDA5 抗体陽性皮膚筋炎の1例
坂本 理佳 (大阪大学) ほか
- 133 当院で経験した抗 MDA5 抗体陽性皮膚筋炎の2例
樽谷 勝仁 (近畿中央病院) ほか

12:20~13:20 ランチョンセミナー

ランチョンセミナー7 慢性蕁麻疹の病態と抗 IgE 療法の意義を考える

座長: 森田 栄伸 (島根大学)

五十嵐敦之 (NTT 東日本関東病院)

- LS7-1 慢性蕁麻疹の病態における活性化血液凝固因子と補体の役割
柳瀬 雄輝 (広島大学大学院医系科学研究科治療薬効学)
- LS7-2 最新のデータから見えてきたオマリズマブによる蕁麻疹治療のポイント
益田 浩司 (京都府立医科大学)

共催: ノバルティス ファーマ株式会社

12月24日(木) 第3日目 C会場

9:30~10:45 シンポジウム

(皮膚科領域講習)

シンポジウム 10 AI バイオサイエンス：これからの皮膚科診療のために

座長：佐山 浩二 (愛媛大学)

藤本 学 (大阪大学)

S10-1 AI とシステムバイオロジーの医療・医学への展開

浅井 義之 (山口大学システムバイオインフォマティクス講座)

S10-2 深層学習の医療への応用

清田 純 (理化学研究所医科学イノベーションハブ推進プログラム)

S10-3 機械学習を用いた探索的医学データ解析

川上 英良 (理化学研究所医科学イノベーションハブ推進プログラム/千葉大学人工知能 (AI) 医学)

10:55~12:10 シンポジウム

(皮膚科領域講習)

シンポジウム 11 メラノサイトと免疫

座長：鈴木 民夫 (山形大学)

山崎 研志 (東北大学)

S11-1 メラニン化学の新しい展開—その光分解の意義と化石中の同定—

伊藤 祥輔 (藤田医科大学メラニン化学研究所)

S11-2 メラノソームの一生：その形成・輸送・分解の仕組みを探る

福田 光則 (東北大学生命科学研究科)

S11-3 炎症後色素沈着症のモデル動物の確立

中野 祥子 (山形大学) ほか

12:20~13:20 ランチョンセミナー

ランチョンセミナー 8 乾癬治療における診療科連携を考える

座長：中島 英貴 (高知大学)

LS8-1 リウマチ科・整形外科から見た乾癬性関節炎のマネジメントを考える

辻 成佳 (大阪南医療センター臨床研究部免疫異常疾患研究室・リウマチ科)

LS8-2 当科における乾癬治療の診療科・他職種間連携について

東山 眞里 (日本生命済生会日本生命病院)

共催：鳥居薬品株式会社/日本イーライリリー株式会社

13:30～14:30 研究倫理に則った学会発表のポイント

(専門医共通講習)

研究倫理に則った学会発表のポイント

座長：青山 裕美 (川崎医科大学)

1 診療と研究における個人情報保護

古田 淳一 (筑波大学医学医療系医療情報マネジメント学)

2 その発表, 法律・研究指針を守っていますか? —発表者と患者を保護する学会発表のポイント—

山崎 研志 (東北大学)

12月24日(木) 第3日目 D会場

8:20~9:20 モーニングセミナー

モーニングセミナー5 皮膚バリアと角層ケア

座長：久保 宜明 (徳島大学)

MS5-1 皮膚科診療の基本～角層ケアの重要性を再認識しよう

波多野 豊 (大分大学)

MS5-2 アトピー性皮膚炎の治療薬と皮膚バリア

竹内 聡 (浜の町病院 福岡県福岡市)

共催：常盤薬品工業株式会社 ノブ事業部

9:30~10:40 一般演題

基礎研究・動物モデル

座長：浅田 秀夫 (奈良県立医科大学)

中島 英貴 (高知大学)

134 抗菌ペプチド AMP-IBP5 が MrgprX2 受容体を媒介してマスト細胞を活性化させる

ニヨンサバフランソワ (順天堂大学) ほか

135 デカン酸軟膏は接触過敏症モデルマウスにおいて、皮膚炎症を抑制する～新たな創薬の可能性～

猪狩 翔平 (福島県立医科大学) ほか

136 表皮自然免疫応答に着目した EGFR 阻害薬による薬疹の病態解明

御守 里絵 (奈良県立医科大学) ほか

137 薬剤性過敏症症候群における Th2 反応のメカニズム

宮川 史 (奈良県立医科大学) ほか

138 乾癬病変に関わる皮膚-肝臓間の炎症軸とロイシンリッチ alpha-2 グリコプロテインの関与

中島 英貴 (高知大学) ほか

139 刺激誘発型蕁麻疹患者の好塩基球の特性についての検討

水野真由子 (神戸大学) ほか

140 好酸球性筋膜炎マウスモデルの確立

伊藤 崇 (福島県立医科大学) ほか

10:45~11:55 一般演題

自己炎症性疾患

座長：神戸 直智 (京都大学)

金澤 伸雄 (兵庫県立医科大学)

- 141 リツキシマブによる治療を行った Schnitzler 症候群の 1 例
齋藤 怜 (広島大学) ほか
- 142 顔面, 軀幹四肢に浸潤性局面・紅色丘疹が多発した IgG4 関連疾患の 1 例
三輪 祐 (昭和大学) ほか
- 143 肝硬変を合併した多クローン性高 IgA 血症を伴う古典的角層下膿疱症< Sneddon-Wilkinson disease >の 1 例
櫻井 麻衣 (名古屋市立大学) ほか
- 144 乳酸菌飲料による dysbiosis が発症契機として疑われた掌蹠膿疱症および掌蹠膿疱症性骨関節炎の 1 例
小林 里実 (聖母病院)
- 145 低温型加熱式タバコ使用後に発症した Hallopeau 稽留性肢端皮膚炎の 1 例
木村 浩 (加賀市医療センター) ほか
- 146 付着部炎と滑液包炎を伴った多発する好中球性脂肪織炎とリンパ節炎の 1 例
真柄 徹也 (名古屋市立大学) ほか
- 147 化膿性汗腺炎に対するアダリムマブ治療を当科で行った 2 例
西尾 栄一 (豊川市民病院) ほか

12:20~13:20 学会ランチョンセミナー

学会ランチョンセミナー ウイルスと皮膚疾患

座長：浅田 秀夫 (奈良県立医科大学)

佐野 栄紀 (高知大学)

- SLS-1 単純ヘルペスウイルス感染の分子機構
川口 寧 (東京大学医科学研究所ウイルス病態制御分野)
- SLS-2 皮膚ポリオーマウイルスのエコロジーと疾患との関わり
大畑 雅典 (高知大学微生物学講座)

12月24日(木) 第3日目 E会場

8:20~9:20 モーニングセミナー

モーニングセミナー6 日常診療で役立つ, アレルギー皮膚疾患へのエキシマライト光線療法

座長: 片山 一郎 (大阪大学名誉教授/大阪市立大学特任教授)
清水 忠道 (富山大学)

- MS6-1 顔の皮膚病変を効率よく治す工夫
新澤みどり (にいざわ皮ふ科 長野県長野市)
- MS6-2 接触皮膚炎診療におけるセラビームの活用法
伊藤 明子 (ながたクリニック 新潟県新潟市)

共催: ウシオ電機株式会社

9:30~10:30 一般演題

薬疹4

座長: 水川 良子 (杏林大学)
野村 尚史 (京都大学)

- 148 トリメトプリム・スルファメトキサゾール (ST 合剤) による薬剤性過敏症候群の妊婦例
神崎 美玲 (水戸済生会総合病院) ほか
- 149 維持透析患者に生じた汎発性水疱性固定薬疹
金岡亜也加 (産業医科大学) ほか
- 150 トラネキサム酸による多発性固定薬疹の1例
森 康記 (岩手県立中央病院) ほか
- 151 B型肝炎ワクチン予防接種部位に生じた皮膚偽リンパ腫の1例
岡村 理沙 (奈良県立医科大学) ほか
- 152 点滴刺入部近傍に生じたビノレルビンによるリコール皮膚炎の1例
高橋 聡文 (滋賀医科大学) ほか
- 153 皮膚筋炎との鑑別を要した Eccrine squamous sringometaplasia の1例
藤井 瑞恵 (旭川医科大学/北見赤十字病院) ほか

10:35~12:05 一般演題

その他

座長: 中村晃一郎 (埼玉医科大学)
河井 一浩 (新潟医療生活協同組合木戸病院)

- 154 毛包炎を契機に診断できたベーチェット病の一例
岩佐健太郎 (奈良県立医科大学) ほか

- 155 ヒドロキシクロロキンが奏効したりポイド類壊死症による難治性皮膚潰瘍の1例
岡崎 沙麗 (高知大学) ほか
- 156 痒みを伴う線状汗孔角化症の1例—痒みの発生機序の検討—
端本 宇志 (防衛医科大学校/土浦協同病院 茨城県土浦市) ほか
- 157 毛部のSABDE局所免疫療法中に生じた皮膚偽リンパ腫の1例
宇都宮 慧 (福井大学) ほか
- 158 皮膚硬化から診断に至ったサルコイドーシスの1例
高橋 千晶 (北見赤十字病院) ほか
- 159 潰瘍性大腸炎へのゴリムマブ投与後より色素再生がみられた汎発性白斑の1例
川合 未紗 (大阪市立大学) ほか
- 160 高度な末梢循環不全をきたした海洋生物刺傷の一例
松本 紗良 (金沢大学附属病院) ほか
- 161 多彩な皮膚症状を呈した壊死性遊走性紅斑の一例
久米 美輝 (市立東大阪医療センター) ほか
- 162 結節型類天疱瘡の1例
山下千佳紗 (日本生命病院) ほか

12:20~13:20 ランチョンセミナー

ランチョンセミナー 9 乾癬の症状から考える～最適な治療戦略とは？

座長：遠藤 幸紀 (東京慈恵会医科大学附属柏病院)

鶴田 大輔 (大阪市立大学)

LS9-1 乾癬性関節炎の治療戦略とトレムフィアのポジショニング

渡部 大輔 (岩手医科大学)

LS9-2 皮膚症状の治療戦略におけるトレムフィアのポジショニング

足立 真 (労働者健康安全機構関東労災病院)

共催：大鵬薬品工業株式会社/ヤンセンファーマ株式会社

13:30~15:40 第5回重症薬疹診療拠点病院認定に係る講習会

厚生労働科学研究班 (重症多形滲出性紅斑に関する調査研究)

「第5回重症薬疹診療拠点病院認定に係る講習会」

1 挨拶

浅田 秀夫 (奈良県立医科大学)

- 2 スティーヴンス・ジョンソン症候群 (SJS), 中毒性表皮壊死症 (TEN) - 診断と治療
渡邊 裕子 (横浜市立大学)
- 3 SJS/TEN の眼障害
上田真由美 (京都府立医科大学眼科学教室)
- 4 薬剤性過敏症症候群—診断と治療
藤山 幹子 (四国がんセンター)
- 5 重症薬疹と全身管理—各専門医との連携
新原 寛之 (島根大学)